



平成 22 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 22 年 2 月 2 日

会社名 太平化学製品株式会社
 コード番号 4223
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬戸口 照弘
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 龍造寺 秀樹 TEL(048)222-1122
 親会社名 東ソー株式会社(コード番号:4042) グリーンシート銘柄 URL <http://www.taihei-chemicals.com/>
 親会社における当社の議決権所有比率：75.93%

(百万円未満切捨て)

1. 平成 22 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 3 四半期	5,206	△19.8	146	△27.6	139	△ 3.6	62	△28.2
21 年 3 月期第 3 四半期	6,488	1.0	201	△31.9	145	△50.8	86	△45.9

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22 年 3 月期第 3 四半期	5 05	—
21 年 3 月期第 3 四半期	7 03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22 年 3 月期第 3 四半期	9,603	3,407	35.5	277 21
21 年 3 月期	9,441	3,348	35.5	272 37

(参考) 自己資本 22 年 3 月期第 3 四半期 3,407 百万円 21 年 3 月期 3,348 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21 年 3 月期	—	—	—	2 50	2 50
22 年 3 月期	—	—	—		
22 年 3 月期 (予想)				5 00	5 00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成 22 年 3 月期の連結業績予想(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	7,300	△ 8.8	250	112.2	210	120.0	105	105.9	8 54

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 - ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 - ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページの「【定性的情報・財務諸表等】 4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	12,300,000株	21年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	6,842株	21年3月期	6,842株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	12,293,158株	21年3月期第3四半期	12,294,303株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項については、3ページの「【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）の我が国経済は、生産や輸出、個人消費等に多少の持ち直しが見られたものの、雇用環境は依然厳しく、円高やデフレの進行に加え、経済対策の息切れ等から「2番底」の懸念も根強く残るなど、自律的な回復には至っていない状況にあります。

その中において当社グループは、かかる環境下でも安定した収益を確保すべく、引き続き販売力の強化、新規製品の開発・上市、各種コストの引き下げ等を中心に企業体質の強化に取り組みました。

しかし、依然として続く景気低迷の影響を受け、当第3四半期連結会計期間の売上高は5,206百万円、対前年同期比△1,282百万円（同△19.8%）の大幅な減収となりました。

利益につきましては、労務費を中心に各種コストの削減に注力しましたが、売上の減少による利益減に加え、稼働率低下に伴う製造原価の上昇が響き、営業利益は146百万円、対前年同期比△55百万円（同△27.6%）の減益となりました。一方、経常利益は、支払利息は増加しましたが、為替差損の減少等により139百万円、対前年同期比△5百万円（同△3.6%）と減益幅が縮小しましたが、四半期純利益は、前期損益修正の計上により62百万円、対前年同期比△24百万円（同△28.2%）の減益となりました。

事業別では、合成樹脂事業は一部の分野を除いて景気低迷の影響を受けたため、売上高（セグメント間の内部取引高含む）は3,412百万円、対前年同期比△739百万円（同△17.8%）の減収となりましたが、営業利益（配賦不能管理費用控除前）は徹底的なコスト削減に努めました結果252百万円、対前年同期比25百万円（同11.0%）の増益となりました。一方、化成品事業は、主力分野の低迷に加えて輸入品流入の影響もあって、売上高は1,966百万円、対前年同期比△582百万円（同△22.9%）の減収となり、営業利益（配賦不能管理費用控除前）は徹底的なコスト削減に注力したものの、主力となる分野の落ち込みが大きく響き206百万円、対前年同期比△89百万円（同△30.1%）の減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、棚卸資産は減少しましたが、現預金の増加、売上債権の増加等を主な項目として、前連結会計年度末比162百万円増加し、9,603百万円となりました。

負債は、主に、買掛・未払債務、退職給付引当金等で102百万円増加し、6,195百万円となりました。

純資産は、当四半期純利益、有価証券評価差額金、配当金支払を主な項目に59百万円増加し、3,407百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

円高やデフレの進行が企業収益の圧迫要因となり、多くの企業が新たな設備投資や人員採用に慎重となり、さらに政府主導の景気刺激策の息切れ懸念も相俟って、向こう3ヶ月の需要低迷が日毎に現実味を増しておりますが、通期の業績につきましては引き続き、平成21年10月30日に公表した予想を見込んでおります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。

また、その他影響の僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続き・表示方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前第 3 四半期 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31 日)	当第 3 四半期 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31 日)	増 減		前連結会計年度 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成21年3月31 日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	6,488	5,206	△1,282	△ 19.8	8,002
II 売上原価	5,578	4,430	△1,148	△ 20.6	6,954
売上総利益	910	775	△ 134	△ 14.7	1,047
III 販売費及び一般管理費	708	629	△ 78	△ 11.1	929
営業利益	201	146	△ 55	△ 27.6	117
IV 営業外収益					
受取利息及び受取配当金	7	5	△ 1	△ 18.1	7
その他の収益	54	73	18	34.5	110
計	61	79	17	28.5	118
V 営業外費用					
支払利息	47	51	4	10.0	65
その他の費用	71	33	△ 37	△ 52.6	74
計	118	85	△ 32	△ 27.8	140
経常利益	145	139	△ 5	△ 3.6	95
VI 特別利益					
固定資産売却益	—	—	—	—	0
計	—	—	—	—	0
VII 特別損失					
固定資産除却損	6	1	△ 4	△ 76.0	13
投資有価証券評価損	—	1	1	—	—
補償金請求額修正	—	24	24	—	—
計	6	27	21	338.2	13
税金等調整前四半期 (当期)純利益	138	111	△ 26	△ 19.3	83
税金費用	52	49	△ 2	△ 4.6	32
四半期(当期)純利益	86	62	△ 24	△ 28.2	51

(2) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前第 3 四半期末 (平成20年12月31日現在)	当第 3 四半期末 (平成21年12月31日現在)	増 減		前連結会計年度末 (平成21年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産	5,949	5,330	△ 619	△ 10.4	5,232
現金及び預金	1,321	1,522	201	15.2	1,426
受取手形及び売掛金	3,000	2,422	△ 577	△ 19.3	2,128
有価証券	—	6	6	—	5
たな卸資産	1,501	—	△1,501	—	—
商品及び製品	—	716	716	—	991
仕掛品	—	234	234	—	193
原材料及び貯蔵品	—	301	301	—	269
繰延税金資産	74	70	△ 4	△ 6.0	70
その他	50	55	5	10.0	145
II 固定資産	4,197	4,272	75	1.8	4,208
1. 有形固定資産	3,738	3,804	65	1.8	3,755
建物及び構築物	422	403	△ 19	△ 4.5	409
機械装置及び運搬具	456	447	△ 8	△ 1.9	452
土地	2,759	2,759	—	—	2,759
建設仮勘定	86	182	96	111.5	117
その他	14	12	△ 2	△ 15.9	15
2. 無形固定資産	17	7	△ 10	△ 58.1	14
ソフトウェア	14	4	△ 10	△ 68.0	11
その他	2	2	—	—	2
3. 投資その他の資産	441	460	19	4.4	438
投資有価証券	172	197	24	14.3	152
繰延税金資産	240	240	0	0.0	259
その他	37	32	△ 5	△ 13.9	36
貸倒引当金	△ 10	△ 10	—	—	△ 10
資産合計	10,147	9,603	△ 543	△ 5.4	9,441

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前第 3 四半期末 (平成20年12月31日現在)	当第 3 四半期末 (平成21年12月31日現在)	増 減		前連結会計年度末 (平成21年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債	5,171	4,817	△ 354	△ 6.9	4,580
支払手形及び買掛金	1,996	1,489	△ 506	△ 25.4	1,447
短期借入金	2,500	2,600	100	4.0	2,480
1年以内に返済予定の 長期借入金	240	266	26	10.8	212
未払金	186	172	△ 13	△ 7.5	200
未払法人税等	2	25	22	751.2	0
未払消費税等	2	29	26	1,254.6	1
未払費用	56	76	20	36.5	41
賞与引当金	70	57	△ 13	△ 18.9	125
その他	117	101	△ 16	△ 13.9	70
II 固定負債	1,583	1,378	△ 204	△ 12.9	1,511
長期借入金	932	665	△ 266	△ 28.6	852
退職給付引当金	557	617	60	10.8	561
役員退職慰労引当金	62	55	△ 6	△ 10.1	64
その他	31	39	7	24.8	33
負債合計	6,755	6,195	△ 559	△ 8.3	6,092
(純資産の部)					
I 株主資本	3,422	3,418	△ 4	△ 0.1	3,387
資本金	1,222	1,222	—	—	1,222
資本剰余金	958	958	—	—	958
利益剰余金	1,241	1,237	△ 4	△ 0.3	1,206
自己株式	△ 0	△ 0	—	—	△ 0
II 評価・換算差額等	△ 30	△ 10	19	△ 65.0	△ 38
その他有価証券評価差額金	△ 30	△ 10	19	△ 65.0	△ 38
III 少数株主持分	—	—	—	—	—
少数株主持分	—	—	—	—	—
純資産合計	3,392	3,407	15	0.5	3,348
負債・純資産合計	10,147	9,603	△ 543	△ 5.4	9,441

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第 3 四半期 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 20 年 3 月 31 日残高	1,222	958	1,229	△ 0	3,410
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 73		△ 73
四半期純利益			86		86
自己株式の取得				△ 0	△ 0
当四半期中の変動額合計	—	—	12	△ 0	12
平成 20 年 12 月 31 日残高	1,222	958	1,241	△ 0	3,422

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 20 年 3 月 31 日残高	28	28	—	3,438
当四半期中の変動額				
剰余金の配当				△ 73
四半期純利益				86
自己株式の取得				△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 59	△ 59		△ 59
当四半期中の変動額合計	△ 59	△ 59	—	△ 46
平成 20 年 12 月 31 日残高	△ 30	△ 30	—	3,392

当第 3 四半期 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 21 年 3 月 31 日残高	1,222	958	1,206	△ 0	3,387
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 30		△ 30
四半期純利益			62		62
自己株式の取得				—	—
当四半期中の変動額合計	—	—	31	—	31
平成 21 年 12 月 31 日残高	1,222	958	1,237	△ 0	3,418

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 21 年 3 月 31 日残高	△ 38	△ 38	—	3,348
当四半期中の変動額				
剰余金の配当				△ 30
四半期純利益				62
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	28	28		28
当四半期中の変動額合計	28	28	—	59
平成 21 年 12 月 31 日残高	△ 10	△ 10	—	3,407

前連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 20 年 3 月 31 日残高	1,222	958	1,229	△ 0	3,410
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 73		△ 73
当期純利益			51		51
自己株式の取得				△ 0	△ 0
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△ 22	△ 0	△ 22
平成 21 年 3 月 31 日残高	1,222	958	1,206	△ 0	3,387

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 20 年 3 月 31 日残高	28	28	—	3,438
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当				△ 73
当期純利益				51
自己株式の取得				△ 0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△ 67	△ 67		△ 67
連結会計年度中の変動額合計	△ 67	△ 67	—	△ 90
平成 21 年 3 月 31 日残高	△ 38	△ 38	—	3,348

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別		前第 3 四半期 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)		当第 3 四半期 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成21年 3 月 31 日)	
			金 額		金 額		金 額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー								
税金等調整前四半期(当期)純利益		138		111		83		
減価償却費		164		169		221		
売上債権の減少額(△増加額)	△	229	△	293		642		
たな卸資産の減少額(△増加額)	△	47		203	△	0		
仕入債務の増加額(△減少額)	△	48		41	△	596		
法人税等の支払額	△	107	△	30	△	99		
法人税等の還付額		—		12		—		
その他		39		122	△	48		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△	90		336		200		
II 投資活動によるキャッシュ・フロー								
有価証券の償還による収入		0		—		0		
有形固定資産の取得による支出	△	51	△	188	△	105		
無形固定資産の取得による支出		—		1		—		
その他	△	2	△	0	△	7		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	54	△	190	△	113		
III 財務活動によるキャッシュ・フロー								
短期借入金の純増加額(△純減少額)		420		120		400		
長期借入金の純増加額(△純減少額)		536	△	133		429		
配当金の支払額	△	73	△	31	△	73		
自己株式の取得による支出	△	0		—	△	0		
財務活動によるキャッシュ・フロー		882	△	44		755		
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—		△ 4		—		
V 現金及び現金同等物の増加額		738		96		842		
VI 現金及び現金同等物の期首残高		583		1,426		583		
VII 現金及び現金同等物の期末残高		1,321		1,522		1,426		

(注)キャッシュ・フロー計算書の△は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第 3 四半期 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,938	2,549	6,488	—	6,488
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	213	—	213	△ 213	—
計	4,151	2,549	6,701	△ 213	6,488
営業費用	3,924	2,253	6,177	108	6,286
営業利益	227	296	523	△ 321	201

当第 3 四半期 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,239	1,966	5,206	—	5,206
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	173	—	173	△ 173	—
計	3,412	1,966	5,379	△ 173	5,206
営業費用	3,159	1,759	4,919	139	5,059
営業利益	252	206	459	△ 313	146

前連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	4,885	3,116	8,002	—	8,002
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	270	—	270	△ 270	—
計	5,155	3,116	8,272	△ 270	8,002
営業費用	4,927	2,798	7,725	158	7,884
営業利益	227	318	546	△ 428	117

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社本社の管理部門にかかる費用であります。